

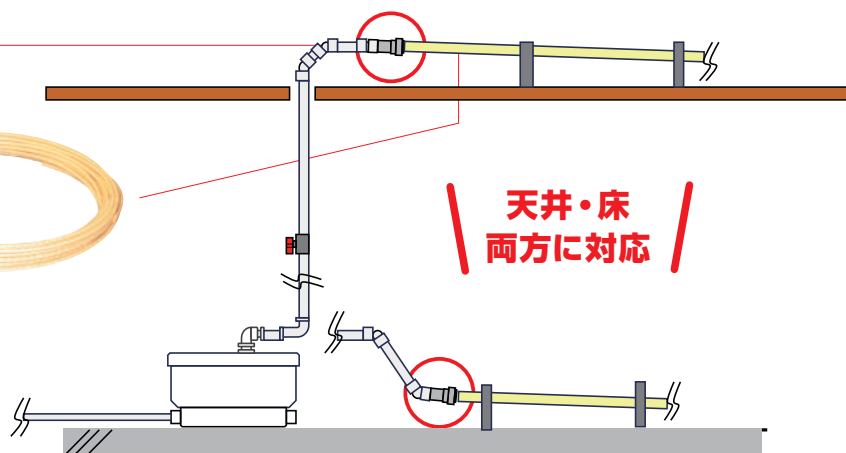
排水圧送ポンプユニットの圧送配管をポリブテン管で！ 排水専用VP管変換継手のご案内

●BAV20JX20A

ポリブテン管
呼び径20

VP管呼び径20
JIS K 6741

×



雑排水/手洗い	ドレン	
	製氷機・加湿器など 水を排水する機器	コンプレッサーの潤滑油 などが混合した白濁液排水
○	○	使用不可

ph4 ~ 10 を超える
強酸 / 強アルカリの
排水物には非対応です

**排水専用VP管変換継手を使って
長尺で柔軟性に優れたポリブテン管を排水に使うと省施工に！
特に、配管長が長い横引き管に最適です！**

優れた
施工性！

01 中間接続数削減！

長尺パイプで中間継手削減、VP管接着の手間を削減します。
※SFA Japan 社と施工検証済

02 柔軟性を生かした曲げ配管・点検口から壁裏・天井裏への送り込みもらく楽

可撓性に優れたポリブテンパイプで柔軟な配管施工が可能。

03 巻き管もあるポリブテン管は搬送もらく楽

ロール状の梱包のため改修工事など、搬入経路に制約がある場合でも、長尺のまま搬入が可能です。
4mの直管を事前に切って搬入するといった手間もかかりません。また、ブリヂストンのポリブテンパイプは非常に巻き癖が少ない独自の製法で生産しており、ロール状から巻き出しても直管のように使用できます。

現場の声／

排水新設時に床を上げる必要がない排水圧送ポンプは工期・コストの低減に大きな効果があります。
中間継手のいらない長尺のポリブテン管と組み合わせると、接着(接続)時間削減になるため工期面
より効果的です。

株式会社テクニカルメンテナンス (SFA Japan 施工協力会) 代表取締役 田中様



排水圧送ポンプ対応排水配管関連商品

名称	品番	備考	発注単位	価格
排水専用VP管 変換継手	BAV20JX20A	ポリブテン管呼び径20、VP管呼び径20対応 [本体部] 硬質塩化ビニル (PVC) [キャップ部] 金属 (C3604) / CAC406C (Ni・Crメッキ)	1個	2,700円/個

名称	品番	備考	発注単位	価格
裸パイプ	KL20JSC60	ポリブテン管呼び径20(給水給湯共用) 被覆無し、サヤ管とセットで使用	60m/巻	50,400円/巻
コルゲート 被覆パイプ	KL20JFBSC	ポリブテン管呼び径20(給水給湯共用) 被覆：ブルー (ピンク・ホワイトあり)	30m/巻	44,100円/巻

名称	品番	備考	発注単位	価格
パイプカッター	NK250	20Jパイプの切断に便利です	1本	9,260円/本

名称	品番	備考	発注単位	価格
サヤ管	DS-36B-B	適合管：20J	30m/巻	17,340円/巻

名称	品番	備考	発注単位	価格
専用潤滑剤	S400	さや管通管時にもお使いいただけます	1本(100ml)	1,310円/本



■ お問合せ窓口

北海道	ブリヂストン化工品ジャパン(株)北海道支社	TEL.011-267-7139	北 陸	ブリヂストン化工品ジャパン(株)北陸営業課	TEL.050-3530-9263
東 北	ブリヂストン化工品ジャパン(株)東北支社	TEL.022-287-3363	近 畿	ブリヂストン化工品ジャパン(株)近畿支社	TEL.06-6534-1862
関 東	ブリヂストン化工品ジャパン(株)関東支社	TEL.03-4590-7005	四 国	ブリヂストン化工品ジャパン(株)高松営業課	TEL.087-867-1379
新 潟	ブリヂストン化工品ジャパン(株)新潟営業部	TEL.025-368-8080	中 国	ブリヂストン化工品ジャパン(株)中四国支社	TEL.082-923-3550
東 海	ブリヂストン化工品ジャパン(株)中部支社	TEL.052-825-5172	九 州	ブリヂストン化工品ジャパン(株)九州支社	TEL.092-261-5033

■ 製造元

株式会社ブリヂストン

<https://www.bridgestone.co.jp/products/dp/pushmaster/index.html>

製品の外観・色・仕様等は改良のため予告なく変更する場合があります。
価格には消費税は含まれておりません。

■ 販売元

ブリヂストン化工品ジャパン株式会社

配管販売企画部
〒 244-8510 神奈川県横浜市戸塚区柏尾町1番地 化工品技術センター6階
TEL045-825-7621 FAX045-330-1574

排水専用VP管変換継手(BAV20Jx20A)施工手順

⚠ 注意

本継手は、排水圧送ポンプ排水対応商品です。

配管にあたっては、排水圧送ポンプ機器メーカーの指示に従ってください。

給水・給湯用途には絶対に使用しないでください。

パイプは、カットマークで切断し、差込代マーキング部まで確実に差込んでください。

パイプ接続手順

本継手は、弊社ポリブテンパイプ(20J)とVP(20A)管を接続する専用継手です。
接続手順をご覧ください、正しく接続いただきますようお願いいたします。

1 パイプ接続前に専用カッター、専用潤滑剤、赤マジックを必ずご準備ください。



専用カッター(NK250)



専用潤滑剤(S400)

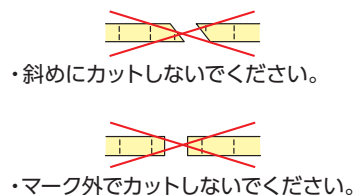


油性マジック(赤色推奨)

2 パイプをカットマーク位置で直角に切断して下さい。



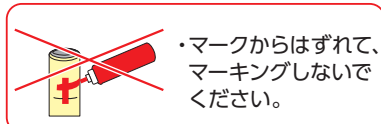
- ・専用カッター(NK250推奨)を使用し、塩ビカッターは使用しないで下さい。
- ・パイプ端部の面取り加工や先端が斜めカットとなったパイプの削り補修はしないで下さい。異物の原因となります。
- ・ためらい傷に注意して下さい。切断を途中で止めずに必ず最後まで切断して下さい。



・斜めにカットしないでください。

・マーク外でカットしないでください。

3 差込代(端部から最初のカットマーク)に油性マジックで半周以上マーキングして下さい。

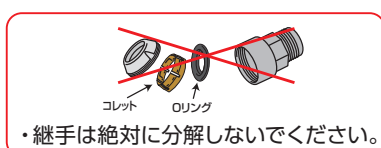


・マークからはずれて、マーキングしないでください。

4 継手内の部品に異物付着など異常がないか、パイプに傷がないか確認して下さい。

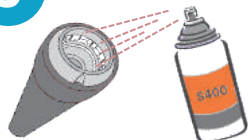


- ・異常のある継手は使用しないで下さい。漏水等事故の原因になることがあります。
- ・パイプの表面を使用して止水する構造ですので、パイプの表面に傷があるパイプは接続しないでください。漏水等事故の原因になることがあります。



・継手は絶対に分解しないでください。

5 継手内部、及び、パイプ先端部に専用潤滑剤(S400)を必ず吹き付けてください。



- ・パイプ挿入時は、必ず潤滑剤を吹き付けてください。
- ※使用しないと継手の奥まで正常に差し込めない場合があります。
- ※使用しないと差し込み時に継手のリングが脱落するおそれがあります。



・専用潤滑剤以外の潤滑剤や洗剤などは使用しないでください。

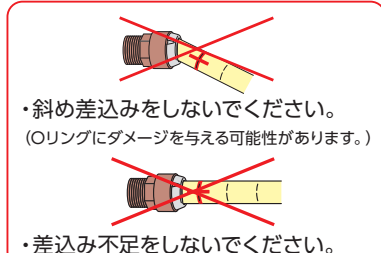
6 差込代マーキング部まで、まっすぐ確実に差込んで下さい。その後、差込代マーキング部までの差し込みを確認して下さい。



- ・プッシュロックII専用のサポートスリーブは使わず、差込みます。



- ・手でパイプを引っ張り、パイプの抜け出しがない事を確認して下さい。
- ・差込が不足している場合は規定の差込代マーキング部まで差込んで下さい。



・斜め差し込みをしないでください。
(リングにダメージを与える可能性があります。)

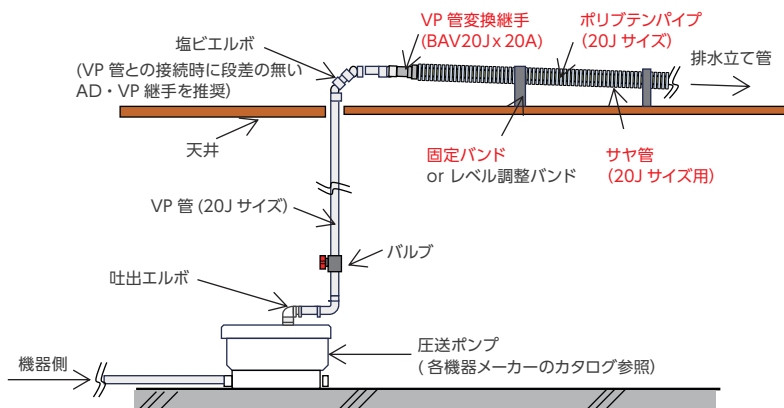
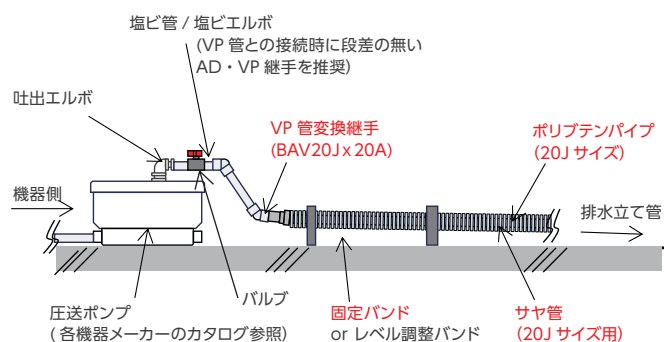
・差し込み不足をしないでください。

※VP管(20A)側は通常のVP管接続と同様、専用の接着剤を使用して接続してください。(接着剤の塗り過ぎにご注意ください。)
※接着剤がポリブテン管に付着しないよう注意してください。配管劣化の要因になります。

収まり図例

※ここに記載の接続方法は一例です。詳細は、各排水圧送ポンプ機器メーカーの指示に従ってください。
※配管支持ピッチは1mを目安に固定してください。赤字で記載の固定バンド、パイプ、サヤ管は、弊社カタログ品をご使用ください。

●床転がしでの機器側排水管との接続例 ●天井での機器側排水管との接続例



※排水管を床転がしにする場合は機器側の吐出口に負荷がかからないように、VP管で立ち下げて支持をしっかりと取ってからVP変換継手を接続し、ポリブテンパイプをご使用ください。機器側の吐出口に直接VP変換継手を接続しないようにしてください。

※ポリブテンパイプの接続区間では管内に排水が滞留しないように、または逆勾配にならないようにしてください。その他は各排水圧送ポンプ機器メーカーの取扱説明書などに従い施工してください。例 SFA Japan社 1/100勾配。

※金属製の支持部材を使用する際にはポリブテンパイプを裸のまま直接締め付けないようにしてください。

※排水立て管への接続は事前に各自治体へ防災区画をご確認の上、接続方法をご確認ください。

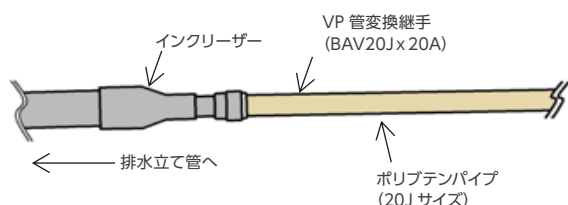
※固定バンドは施工現場に合わせて仕様をご検討ください。

※排水管を床転がしにする場合は機器側の吐出口に負荷がかからないように、なだらかな傾斜を取っていただくか、VP管で下げてからVP変換継手を接続し、ポリブテンパイプをご使用ください。

※VP管と機器との接続に関しては、各機器メーカーのカタログをご確認ください。

※メンテナンス・修理時の逆流防止用バルブを設置する場合はVP変換継手(BAV20J x 20A)の手前に接続してください。設置場所は機器メーカーの施工要領に準拠して施工状況に応じて適切な場所に接続してください。

●排水立て管への接続例（下流側）



※排水が逆流しないよう接続ください

接続確認について

- 本継手の接続完了後、水密検査を実施してください。
- 下流側をプラグ等で栓をし、上流側から水封し、接続部に漏れが無いか確認してください。
- 器具接続完了後、実際に排水し、接続部からの漏れがないことを併せて確認いただきますよう、お願いいたします。

使用上の注意

- 本継手は排水専用です。給水・給湯用途では絶対に使用しないでください。
- 本継手は排水上流側、下流側で各1個使用し、2個1セットで使用してください。
- 本継手は最高使用圧0.1MPa（締め切り圧含む）となります。接続する排水圧送ポンプ機器の仕様を事前に確認してください。
- 本継手は土中埋設及び屋外では使用しないでください。
- 本継手は溶剤、強酸・強アルカリ（PH4～10を超えるもの）、その他化学薬品、一般生活排水以外の特殊な排水には使用できません。
- 塩ビ管との接続の際、接着剤は塩ビ管専用の接着剤をご使用ください。
- 塩ビ管との接続の際、接着剤の塗り過ぎにご注意ください。配管内面に大量に接着剤がはみ出すと、詰まりの原因になる可能性があります。
- 本継手は、弊社ブリヂストンのポリブテンパイプ専用継手です。弊社ポリブテンパイプを必ずご使用ください。弊社ポリブテンパイプの中で、弊社「らく楽パイプ」のご使用を推奨いたします。曲げ癖のある通常品を使用すると、排水だまり、逆勾配が発生し、排水性能を損なう恐れがあります。
- 配管途中に弊社、給水給湯用途の継手類（ストレート・エルボコネクター）は使用しないでください。詰まりの原因となります。
- 接続手順は遵守してください。接続完了後、水密検査を行ってください。
- 排水圧送ポンプ機器を交換する際には、ポリブテン管および排水専用VP管変換継手も一緒に交換してください。
- 排水圧送ポンプ機器メーカーが示す注意事項、維持管理事項のご確認をお願いします。
- その他、保管上の注意事項につきましては、弊社、給水給湯用の施工要領書、カタログを参照してください。